

2021年10月8日

アセットマネジメントOne株式会社

「サステナビリティレポート 2021」の発行について

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 菅野 暁、以下「AM-One」）は本日、AM-Oneのサステナビリティへの取り組みを包括的に紹介するレポート「サステナビリティレポート2021」を発行しました。

AM-Oneは2018年から継続して、スチュワードシップ活動に関する考え方や活動実績をステークホルダーの皆さまにお伝えするための「スチュワードシップレポート」を発行してまいりました。このたび、「スチュワードシップレポート」の内容を大幅に拡充し、名称を「サステナビリティレポート」と改めて発行する運びとなりました。

本レポートでは、2021年1月に公表した「投資の力で未来をはぐくむ」というコーポレート・メッセージとともに、サステナビリティを企業活動のすべてに練りこむためのサステナビリティトランスフォーメーションの活動についての全体像をご紹介しているほか、これまでの「スチュワードシップレポート」同様に、AM-OneのESGへの取り組みを、豊富な事例と共にご紹介しています。

AM-Oneは、サステナビリティについてこれからも真剣に取り組み、持続可能な社会とお客さまの未来に貢献する資産運用会社を今後も目指してまいります。

[アセットマネジメントOneサステナビリティレポート2021](#)

以上

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約57兆円と国内有数の規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP：<http://www.am-one.co.jp/> ※運用資産残高は2021年3月末時点。

商号等／アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会